

法律診断



牟田美智代事務所

社会保険労務士・特定行政書士

厚生労働大臣認可・労働保険事務組合 どりかむ21 運営

TEL 052-681-6006

～「横断歩行者等妨害等」違反～ 横断歩道 歩行者がいたら一旦停止

信号がない横断歩道について、歩行者が横断中または横断しそうな時に、運転者は一時停止する義務があり、これを守らないと「横断歩行者等妨害等」違反になる。
2018年10月通達により、重点的取締りあり。違反点数2点

交差点での事故

人身事故のおよそ40%は交差点で発生しており、交差点は、事故発生の可能性が明らかに高い危険個所です。したがって、安全運転を確かなものにするためには、交差点に潜む事故の危険に対する警戒心を高めるとともに、事故の発生実態に基づいた安全運転のポイントをしっかりと習得し、実践することが必要不可欠です。

また、半分以上が「信号がない交差点」で発生しており、その「信号がない交差点」での事故の80%は「市街地」、いわゆる街中で発生していることから、特に街中の「信号がない交差点」での安全運転が重要になります。

横断歩道に歩行者がいたら一時停止

信号がない横断歩道について、歩行者が横断中または横断しそうな時に、運転者は一時停止する義務があり、これを守らないと「横断歩行者等妨害等」違反になります。

警察庁から2018年10月に「信号機のない横断歩道における歩行者優先等を徹底するための広報啓発・指導の強化について」という通達が各都道府県警に出され、取締りが重点的に行われています。

反則金等

横断歩行者等妨害等の反則金は普通車（軽自動車を含む）では9,000円。（大型車は12,000円）違反点数は2点です。交通違反取締件数もかなり多いようです。

歩行者がいない、横断後なら

横断歩道を横断中または横断しそうな歩行者がいない場合、一時停止は不要です。また、必ずしも徐行が必要なわけでもありません。しかし、あくまでも歩行者がいない場合であり、歩行者が急に飛び出してくるかもしれません。視野を広く持つとともに、いざと言う時に「しっかり停止できる速度を保つ」ことが重要です。また、夜間や雨天時など見通しが悪い状況では歩行者の存在を見逃さず、最悪の事態を招いてしまうケースも考えられます。

交通安全教育

皆様は、交通安全教育はどのようにされておられますか。

J A Fが提供している交通安全のコツ「ウェブトレーニング」がお勧めです。動画で様々な場面での危険予測ができます。

最寄りの警察署に交通安全教育を依頼するのもいいかもしれません。

新年度がスタートしました。新入社員がソワソワしながらハンドルを握っていたり、ベテランドライバーが春の陽気にポオーっとハンドルを握っていたりします。

危険予知を含めた安全運転教育を行っていきましょう。

J A F 交通安全のコツ「ウェブトレーニング」

<https://jaf.or.jp/common/safety-drive/online-training>